

## 水土里を整備し「農」を支える

愛媛大学・農学部・生物環境学科・地域環境工学コース

〒790-8566 愛媛県松山市樽味3-5-7

(JR 松山駅よりバスで25分, 松山空港よりバスで45分)

E-mail : kobayashi.noriyuki.mu@ehime-u.ac.jp

愛媛大学 地域環境工学コースは、農村の生産環境と生活環境を災害対策も含め、適切に整備、管理、保全する科学技術を学び、グローバルな生物生態環境を持続的かつ快適な状態にするための課題解決能力を身につけた人材を育成します。また本コースには、そのスペシャリストを養成する農業土木プログラム (JABEE 認定) とジェネラリストを養成する環境工学プログラムがあります。

研究の内容は、大きく分けると「土」「水」「里」の3つに分類でき、農業土木のほぼ全ての分野を網羅しています。図に示した研究テーマはほんの一部です。詳しくはQRコードで「愛媛大学 地域環境工学コース」のホームページへ。

土 チーム	水 チーム		
			
小林範之教授 水利施設の安全安心な設計・ 施工法とリハビリテーション	泉智揮准教授 水資源の適切な管理保全を 目的とした地表水や地下水 の流動・循環	大上博基教授 地球温暖化や大気環境の 変化に伴う植物の環境応答 変化	佐藤嘉康准教授 流域スケールを対象とした 水文循環過程の定量評価

里 チーム			
治多伸介教授 農村の生活排水処理技術 の開発・改良	久米崇准教授 乾燥地域における劣化土壌 の物理的・化学的分析およ びその修復	武山絵美准教授 農村地域における空間設計 および土地利用計画による 被害対策手法	



受験生向けHP



コースHP

**資格取得：**技術士補・測量士補（農業土木プログラム）、教員免許（農業）、学芸員  
**就職先：**農林水産省、愛媛県、香川県、徳島県、高知県、松山市、農業土木・土木コンサルタント、ゼネコンなど。